

事業所名 グループホーム古都の家

作成日: 令和7年5月1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	現在、通院時に買物に行く程度で、近隣の散歩も出来る限り控えている。普段であれば、天気が良い日には気軽に戸外に出かけ、日常の会話をヒントに利用者が行きたい場所に出かける支援等を行っていた。今後、入居者の希望や支援の状況、職員体制等も確認しながら、散歩やドライブ等の外出の再開を検討していく意向である。	一日の体制として外出を組みこみ実施していく。	日課を整理。優先順位を決め、外出を日課の一部として組みこんでいく。(4月5月実践済)	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。